



輝いている人

広く深くたくさんの外国語が
使える仕事に就きたい

ライシャワー杯中学生英語スピーチコンテスト

暗唱の部で1位に輝いた

尾上 悟嗣さん (下倉)

英語の表現力や発音の正確さを競う「ライシャワー杯中学生英語スピーチコンテスト」暗唱の部で見事1位に輝いたのが、尾上悟嗣さん（昭和3年）だ。

教科書などの英文を暗記

し発表する暗唱の部には、県下の中学生47人が出場し、尾上さんは保護者や教諭らが見守る中スピーチ。英国の豪華客船タイタニック号が沈没した場面を、情景が浮かぶように身振り手振りを交えながら披露した。

表彰式で自分の名前が呼ばれたとき、「うれしかったが信じられなかった。自分の耳を疑った」。勝因は、ALITの先生から「今日到達したレベルを次の日忘れない」と、熱心にアドバイスを受けたことや家族のサポートだったと振り返る。

昭和地区は英語特区。小学生のときにホームステイ

を経験し、英検2級も取得。中学校でも週5回の英語授業で腕を磨いた。英語の魅力は、「外国の人とコミュニケーションがとれることと、自分の伝えたいことが伝わる喜び」と話す。

中学校ではソフトテニス部に所属し、生徒会の副会長も務めた。教室でも人気者らしく、クラスメートから親しげに声を掛けられる。趣味は音楽鑑賞で「好きな音楽を聴いていると気持ち落ち着く」そうだ。

受験シーズンに突入する直前だったにも関わらず、快く取材に応じてくれた尾上さん。「言葉にはそれぞれ個性がある。将来は英語だけでなく、広く深くたくさんの外国語が使える仕事に就きたい」と語ってくれた。きつと4月からの高校生活も素晴らしく充実したものになるに違いない。